

2022年7月27日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

建設機械の部品関連技術 特許総合力 トップ3はコマツ、日立建機、住友建機

弊社はこのほど、2022年7月8日までに日本の特許庁で公開された「建設機械の部品関連技術」(テーマコード: 2D015)について、特許分析ツール「Biz Cruncher」を用いて参入企業に関する調査結果をまとめ、レポートの販売を開始しました。

建設機械はエンジンや油圧機器、安全装置等の様々な部品の組み合わせで構成されており、一つ一つの部品の精度や質が求められています。本ランキングでは、日本の特許庁で公開されている「建設機械の部品関連技術」全般について、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」をベースに、特許の質と量から総合的に見た評価を行いました。

集計をした結果、「総合力ランキング(注1)」は、1位 **コマツ**、2位 **日立建機**、3位 **住友建機**となりました(表1、図1)。

【建設機械の部品関連技術 特許総合力トップ5】

表1

順位	企業名	総合力 (権利者スコア)	有効特許件数	個別力 (最高スコア)
1	コマツ	6,379.5	743	85.8
2	日立建機	2,602.7	1,121	78.3
3	住友建機	2,191.3	379	87.5
4	クボタ	1,605.0	483	73.5
5	住友重機械工業	1,431.7	245	83.9

1位 **コマツ**の注目度の高い特許には、「蓄電装置の冷却効率を高めることのできるハイブリッド作業車両」や「キャブを構成する柱部材の補強構造を備えた建設機械」などが挙げられます。

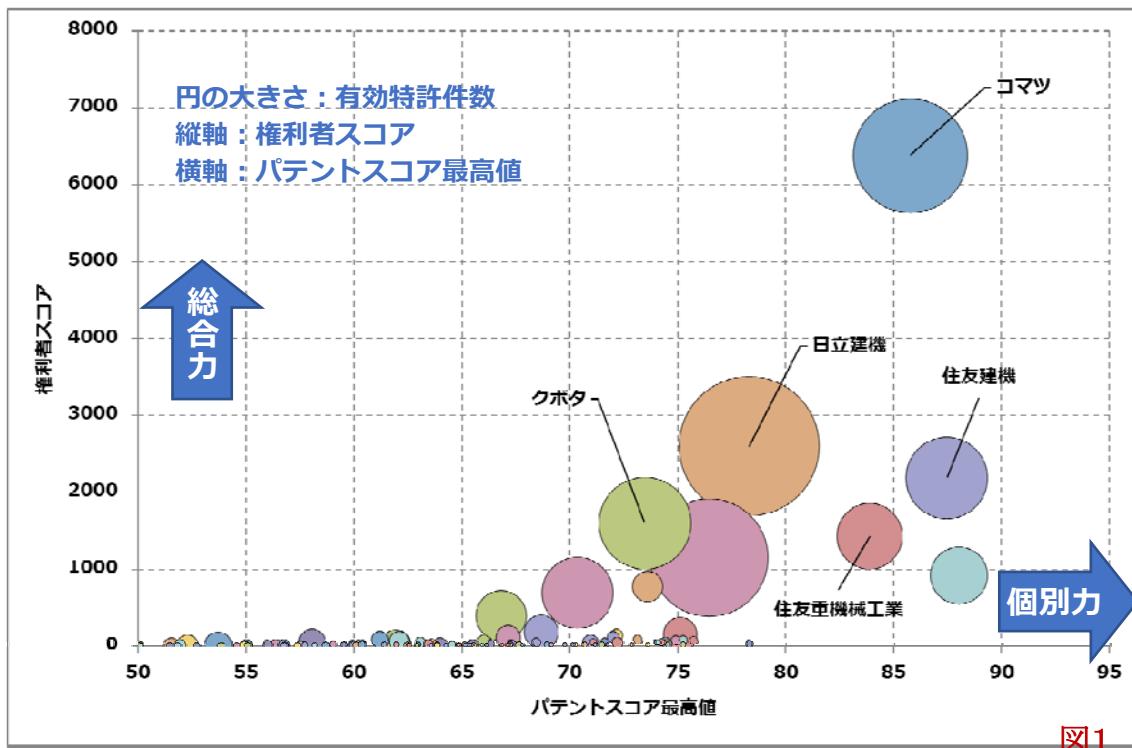
2位 **日立建機**の注目度の高い特許には、「旋回体の旋回状態に関わらず、進行方向の状況を運転者が容易に把握可能な視野補助装置」や「強制冷却することで高温の稼働環境下でも尿素水を適正な温度範囲に保つ作業機械」などが挙げられます。

3位 **住友建機**の注目度の高い特許には、「より確実に周辺の作業員の安全を確保することができるショベル」や「油圧ロック状態とロック解除状態とを切り替えるゲートロックレバーを備えたショベル」などが挙げられます。

4位 **クボタ**は「タンクの据え付けが行い易い旋回作業機」などが、

5位 **住友重機械工業**は「監視対象の検知に応じて実行された作業機械の動作制限を、より適切に解除できる作業機械用周辺監視システム」などが注目度の高い特許として挙げられます。

6位以下にはコベルコ建機、ヤンマーパワーテクノロジー、ESCO GROUPなどがランクインしています。



本分析の詳細につきましては、特許・技術調査レポートの「建設機械の部品関連技術」にてご覧いただけます。

(注 1) 総合力の評価では、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を機関ごとに集計し、パテントスコアが 50 点以上のものを合算しています。50 点以上のものだけを集計している理由は、パテントスコアが低くても特許件数が多いことによって総合力が上がってしまうことを防ぐためです

【調査対象の特許群について】

1993 年から 2022 年 7 月 8 日までに発行された特許が対象。公開、登録、公表、再公表のすべてが対象で、登録と、公開・公表・再公表が重複している場合は、登録を優先しています。企業等は権利者ベースで集計しています。

【価格】

内容	価格(税抜)	納期
特許・技術調査レポート	10万円	5営業日
個別企業分析 (レポート追加オプション)	1～5社まで (社数に関わらず同一価格)	+ 20万円
	6社目以降、1社当たり	+ 4万円

※個別企業分析の対象企業は、特許総合力上位企業または任意にご指定可能です。

※レポートは弊社データベースにおける最新の収録範囲に基づき作成致します。そのため、ご発注のタイミングによっては上記ランキングと順位、値が異なる可能性があります。

【納品形態】

冊子1冊。CD-ROMにレポートのPDF、分析に使った特許リスト(Excelファイル)を収録。レポートの収録内容およびサンプルは下記のリンク先をご参照ください。

<https://www.patentresult.co.jp/report/index.html>

<< 本件に関するお問い合わせ先 >>

株式会社パテント・リザルト 事業本部 営業グループ

Tel : 03-5802-6580、Fax : 03-5802-8271

ホームページ URL : <https://www.patentresult.co.jp/>